(昭和30年６月15日第三種郵便物認可)　号　外

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100－8910
東京都千代田区永田町1－11－23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価１部 108円(税込み)
＜毎週火曜日発行＞
自由民主党ホームページ　URL http://www.jimin.jp/

ＴＯＫＹＯ自民党は、４月21日投票で行われる大田区議会議員選挙に**ゆもと良太郎**さんの公認を決定し、必勝を期しています。
ゆもと良太郎さんは、大田区政に臨む決意を力強く語っています。

区政の課題は多岐に渡りますが大田区のこれからを考えると、2つの大きなポイントがあると考えます

ゆもと良太郎さん

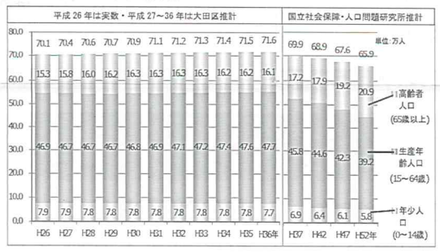
①少子高齢化社会への対応をより一層進めます。

- より加速する高齢化社会を想定し、健康増進や予防、高齢者だけの生活コミュニティでも安心して暮らせる地域の創出などを目指し公共サービスのメニューを考えます。
- 介護サービスなどを利用し、自活できるお年寄りを慣れ親しんだ地域で生活を継続が出来る様な地域支援体制を公民連携で作り上げます。
- 高齢者介護に携わる人材の育成や確保を（海外人材含む）行政の立場から支援します。
- 特養をはじめとした、自活困難なお年寄りの方々を支える施設を、人口推計や待機数に基づき需要予測を算出し計画的な整備を進めます。
…など
- 社会を支える「人」を産み育てる事に、躊躇しない地域社会を作ります。
出産→子育て→教育→高校・大学進学
切れ目ない子育て支援体制を作り、経済的理由や女性活躍を妨げる社会の壁により子育てを諦めることがない地域社会を目指します。
- 障がいの有無や人間関係、経済格差を超えて誰もが安心して学ぶ事のできる教育環境を整えます。
- 公教育の現場を支える教員の負担を軽減し、子どもと教師がより向き合える学校を目指します。
- 民間住宅借上げ型の住宅政策の検討をし、なるべくコストをかけずにより多くの方への住宅支援を目指します。
- ２世帯・３世帯が近隣で生活をする家族の応援を検討します。
保育や高齢者の見守りなど、家族で支え合える環境作りをお手伝いします。
…など

②都市機能の更新・再生を進めます。

- 道路・鉄道・モノレールなどの公共交通インフラをはじめ、羽田空港周辺や交通結節点となる駅周辺の在り方や、町の特性を考慮した都市機能の更新・再生を図ります。民間投資を集め、人の集積が進み、街に活気を取り戻した例は多くあります。
公共投資は民間投資を集めるきっかけになりえます、公共投資の波及効果を研究し必要性の高い公共投資を適切に行うべきだと考えます。
また、防災対策・無電柱化・自転車道路の整備など不安・不便の解消と利便性の向上の為にも計画的に都市機能の更新を図る必要があると考えます。

【大田区における人口推計】



明日に向かってダッシュ

大きく分けたこの２点の政策を財政状況に配慮しながらバランス良く具体化していかなければなりません。政策と財政を合わせて説明できる大田区政を実現させて参ります。

明日のために 今やるべきことがある!!

これからの日本は高齢化が進み、生産年齢人口は減少します。支える人が減り、支えられる人が増えていきますので今までと同じように行政運営を行うとお金は足らなくなってしまいます。ましてやツケの先送り（借金）は、支える人が減るのですから先に送れば送るほど、ツケの返済は困難になります。
コストカットやコストパフォーマンスの向上はもはや大前提です、限られた予算の範囲内でかしこくお金を使い、「私達の未来に、使われた予算がどう活かせるのか」この説明がきちんと出来る大田区政を実現し、これからの大田区に安心と期待を作り出します。

過去4年の議会質問

- 指定管理制度が民間企業やＮＰＯ団体などの創意工夫が活かされた制度となっているか　３問
- 民泊サービス利用者や外国人来訪者に対する治安対策について
- 東京オリンピック・パラリンピック開催時に行われる区内の主な行事(羽田・磐井・蒲田祭礼など)を通じた日本文化の発信強化の検討　２問
- 補助金適正化について　４問
- 区民活動支援について　３問
- 臨海部と内陸部の結節点(大森東交差点)渋滞解消対策について　３問
- 国道３５７神奈川方面延伸について
- 防犯カメラ設置ガイドラインについて　４問
- 現役世代の区政参画につて
- 自治会　町会などの継続支援について
- 住宅政策と福祉政策の関連性を考えた政策立案について　２問
- こらぼ大森について　３問
- 放課後の子供の居場所作りについて　２問
- 不法投棄について　２問
- 羽田空港機能強化　羽田跡地活用について　４問
- 体育施設の区民利用の在り方について
- 区財政の現状と今後の見通しについて
- 新空港線について
- 国保会計について　２問
- 大森町の商店街　区道陥没事故を受け、区道の安全管理について
- 大田区立中高一貫工業高校(理系特化校)新設について
- シティプロモーションについて(観光振興施策)
- なかなか解消できない保育園待機児童問題について
- 防災対策への大田区の方向性について
- 区立小学校　土曜日授業について

など

ムダの削減は目的ではない

議会の役割は行政の計画や予算にチェックを入れる事です。言替えるならば、より良い「お金の使い方」を巡り行政と議論する事が重要な仕事だと言えます。ムダの削減は重要ではありますが「お金の使い方」を考える上で一つのプロセスでしかありません。
目指すべきは、「私達のこれからのためにどの様なお金の使い方をするか」を考えて決定する事にあり、それこそが政治の責任であると私は考えます。
次世代にも責任を持てる政治を目指し今後も地域に根差した活動をして参ります。

ゆもと良太郎 プロフィール　42歳3児の父

昭和51年５月10日	大田区大森生まれ（A型）。大森幼稚園・大森第五小・日大三中・日大三高を経て明治大学商学部貿易コース卒。大学在学中より都議会議員秘書となる。
平成15年４月	大田区議会議員選挙に自由民主党公認若干26歳で初出馬、初当選(5536票)。66候補者中、新人１位。
平成19年４月	大田区議会議員選挙にて２期目の当選（5419票）
平成27年４月	大田区議会議員選挙において３期目の当選（5523票)。65候補者中７位。

ゆもと良太郎事務所
〒143-0011　東京都大田区大森本町2-31-10
TEL.03-3765-1464　FAX.03-3765-1482
http://www.yumoryo-otacity.jp
info@yumoryo-otacity.jp

2020 TOKYO オリンピック・パラリンピック を成功させよう!